

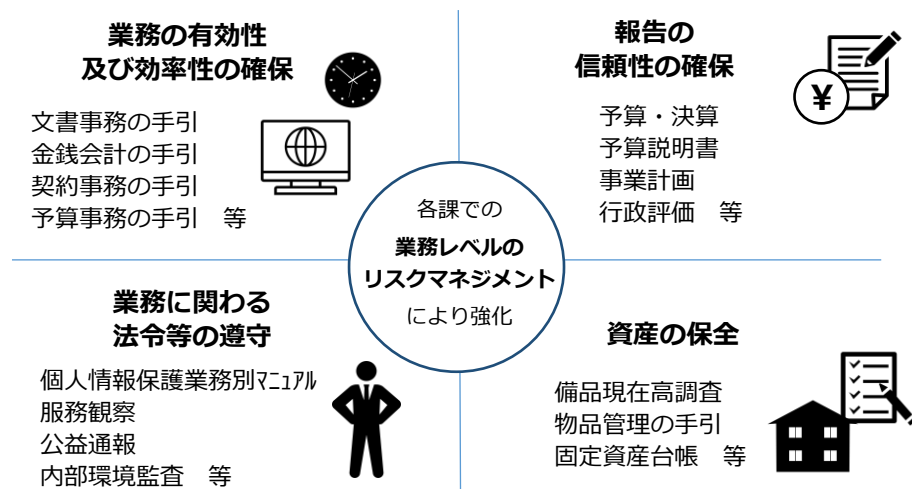
令和7年度 リスクマネジメントによる業務改善の推進(内部統制)について

企画総務委員会資料
令和8年6月9日
政策経営部経営戦略課

1 リスクマネジメントによる業務改善の推進(内部統制)の取組概要

区では、国が掲げる「内部統制」の考え方を踏まえ、適正な事務執行を確保することを目的として、令和3年1月に「板橋区リスクマネジメントに関する方針」を策定し、「リスクマネジメントによる業務改善の推進(内部統制)」を実施することとした。これにより、令和3年度から「リスク評価シートを活用したリスクマネジメント」を開始し、既存の内部統制に関わる取組を補完し、業務レベルのリスク軽減及び業務改善を図ることで健全な区政経営を推進している。

<地方自治法における内部統制の4つの目的と区の既存の取組との関係性のイメージ>

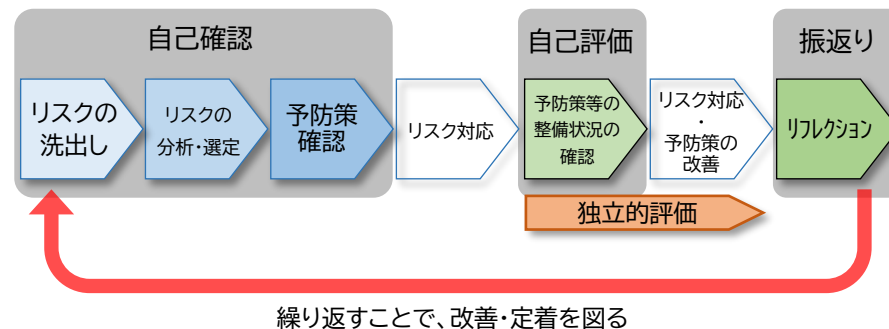


2 業務レベルのリスク予防策整備に向けた取組

◆リスク評価シートを活用したリスクマネジメント

自所属が抱える業務上のリスクを再認識し、その予防策の整備・運用状況に対して、自己評価することで、リスク軽減及び業務改善につなげる。また、各課の自己評価をもとに、評価部局が独立的かつ一元的に評価(独立的評価)を行うことで、リスク軽減にとどまらず、全庁的な業務改善を図ることで、適正な事務執行に向けた取組を強化する。

<プロセスイメージ>



3 令和7年度の取組結果

1 各課の取組概要と取組結果

①自己確認～リスクの洗い出し・分析選定・予防策確認(令和7年6月～7月)
影響度、重要度、発生可能性の高さなどを踏まえ、業務別に、各課でリスクが起こり得る業務の選定を行い、全78部署において382業務、703件のリスクが選定された。

<評価結果> 「不備あり」:66件、「不備なし」:316件

②自己評価～予防策等の整備状況確認(令和7年11月)

各課で選定したリスクに対する予防策の整備状況、運用状況を職員間で確認し、自己評価を行った。

<評価結果> 「不備あり」:30件、「不備なし」:352件

③リフレクション(令和8年3月)

各課で、自己評価及び独立的評価を踏まえ、選定したリスクに対する予防策の整備状況、運用状況の有効性や課題に対し、自己評価を行うとともに、令和7年度の取組の振り返りと翌年度以降の方向性の確認を行った。

<評価結果> 「不備あり」:10件、「不備なし」:372件

※「不備あり」10件のいずれも、各課における改善策の完了を確認した。

2 独立的評価の概要と評価結果(令和7年11月～令和8年3月)

各課で実施した自己評価結果に対し、不適正な事務の発生防止に向けた取組みが適正であったか、再発防止策が随時実施されたか等の視点で評価部局(経営改革推進課)による独立的評価を行った。

<評価結果> 「適正」:372件、「改善の余地あり」:10件、「不適正」:0件

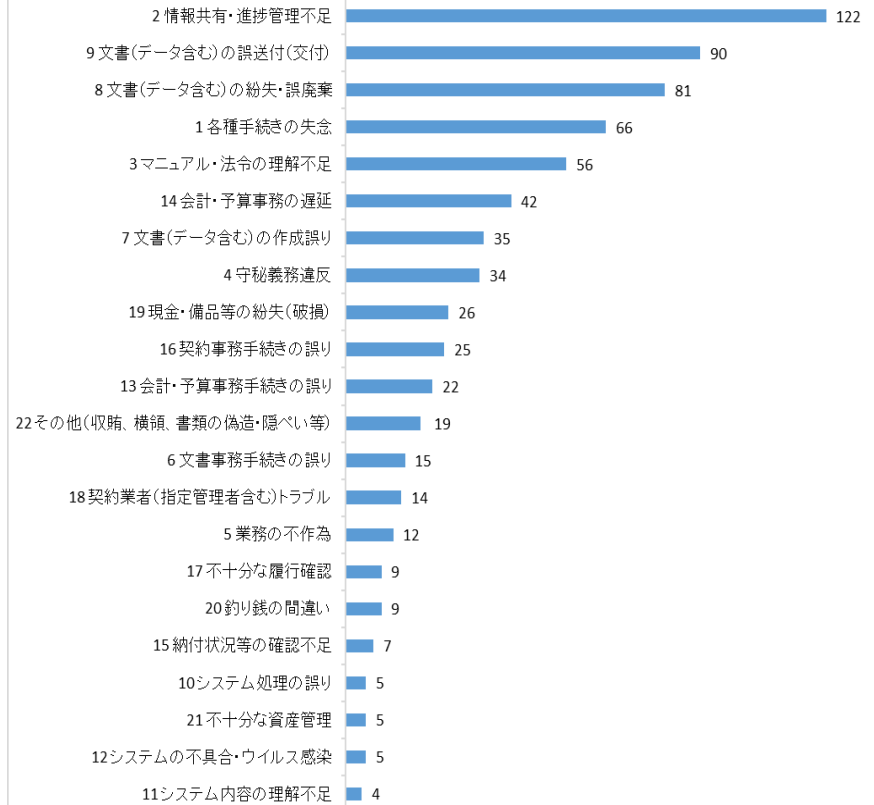
過去に発生した事例については、そのすべての事例において再発防止のための改善策が取られ、その後適正に運用されており、予防策の不備に該当しないと判断した。整備中の予防策についても、いずれも整備計画が立てられ、取り組まれていることから、リスクマネジメントによる業務改善の推進がなされていると判断した。

4 全庁に共通するリスクマネジメントの取組事項

○適正な事務執行に向けて、各所管課がリスクマネジメントに係る通知や情報紙等を発行するほか、職員への研修等を通じて注意喚起、意識啓発を行った。

<各課が選定したリスク>

<選定382業務において取組が必要と確認されたリスク 全703件>



5 総括

○内部統制の4つの目的の達成による、健全で持続可能な行政経営に向けて、本取組を、日常業務を見直すきっかけと捉え、業務レベルのリスク予防策を可視化し、優先的に取り組む事項を整理するとともに、改善または是正するPDCAサイクルを実行するツールとして引き続き活用していく。